

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護職員によって認知症ケアに対する専門的知識や技術に差がある。 チームケアがまだまだ十分ではない。 入居者に対する個別ケアをより充実させたい。	介護職員間のケア情報の共有化を進める。 認知症ケアに対する専門的知識や技術のレベルアップと均一化を図る。 入居者ひとりひとりの適切なケアを確立し、より心地良い生活を営んでいただけるようにする。	定期的なユニット会議の開催や研修への積極的な参加を促す。研修報告会や勉強会の実施。	12ヶ月
2	33	看取り介護へのスムーズな対応がまだ確立できていない。	日頃からご本人やご家族の希望を理解しながら、看取りを希望された時にはベストな方法をスムーズに実行できるようにする。	事業所として看取り介護に関する知識や技術の向上に努める。 医療(主治医、看護)、本人、家族、介護職が日頃から連携を深め、安らかな終末期、看取り介護が出来るように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。